

《学習のねらい》

- ・環境教育の一環として、日常生活に繋がる身近な取組みから環境に対して積極的に関わろうとする姿勢を育む。
- ・「グリーンカーテンコンテスト最優秀賞をめざそう。」「北館全教室をグリーンカーテンで覆い、夏を快適に過ごそう」という目標を持ち、地球温暖化問題に継続的に関わっていく主体的な態度を育む。

《学習の流れ》

実施時期 5月～10月

- ①ゴーヤの種植え、植え替えを全て自分たちで実施する。
- ②水やりは当番を決めて実施する。
- ③ある程度育ってきたら、卒業生たちにも手伝ってもらい、3階まで網を張る。
- ④できたゴーヤは、順番に自分の家に持ち帰り、自由に調理する。余ったゴーヤは、教職員やPTA実行委員の方や地域の方にもお裾分けし、収穫の喜びを共有する。
- ⑤グリーンカーテンは、ゴーヤが枯れる前に後始末を行う。



《指導のポイント》

- ・全員が継続的に収穫までの取組みに関わり、収穫の喜びを感じ、日常生活で環境問題に関心が持てるよう、授業時間のみならず、始業前や終業後、部活時を使って取り組めるようにする。
- ・「3階まで伸びるよう育てよう」と共通の目標を持たせ、活動への意欲付けを行う。
- ・グリーンカーテンを育てることを学校の大切な文化の一つとして継承するため、土曜日等に卒業生に積極的に関わってもらい、色々なノウハウや継承することの大切さ等を交流できるようにする。
- ・適切な肥料や栽培方法など、グリーンカーテンをより大きくするために、学年主任が農協より受けた指導内容を生徒に伝えることで、取組みを充実させるようにする。



《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

農協の方々、本校卒業生

《成果（生徒の感想や反応 等）》

- ・学年全員で積極的にに関わり、ゴーヤ栽培に意欲的に取り組めた。
- ・収穫を分け合うことで、ゴーヤの成長及び収穫を共に喜び、身近にできる環境にやさしい取組みに対し、さらに意欲・関心が高まった。
- ・今年度は完全に3階を覆うことはできなかったが、素晴らしい出来栄となった。地域の方からも評価していただき、生徒たちは大きな満足感・達成感を味わうことができた。またコンテストで4年連続団体の部最優秀賞を受賞した。

